

西脇市の「休日の学校部活動の地域展開」 に関する基本方針 【概要版】

■ 策定趣旨

少子化や学校の働き方改革により、各学校単位での部活動維持が困難となっています。これからも、子どもたちが様々なスポーツ・文化芸術活動に親しむことができる機会を継続的に確保していく必要があります。まずは、休日の地域における活動の実現に向けた施策を計画的に進めていくため、本方針を策定します。

■ 基本方針

- 1 休日における全ての学校部活動を、令和9年度の中学3年生の最後の大会や発表会等終了後に、地域における活動に移行することを目指します。
- 2 平日の学校部活動については、西脇市中学校部活動ガイドラインや各中学校の部活動に係る活動方針に則り実施しつつ、地域展開の早期実現を目指します。

■ 目指す姿

- 1 生徒がスポーツ・文化芸術活動に継続して活動できる環境をつくります。
- 2 学校の働き方改革を推進します（休日の学校部活動において、兼職兼業等により指導を望む場合を除き、教職員が従事しなくてもよい環境づくりを目指します。）。
- 3 学校と地域が連携し、地域のスポーツ・文化資源を最大限に活用しながら、生徒のニーズに応じた多様で豊かな活動を推進します。
- 4 将来的には、地域に持続可能で多様なスポーツ・文化芸術活動の環境を整備し、生徒に多様な体験機会を確保します。地域全体でスポーツ・文化芸術活動に親しめる社会の実現を目指し、地域の子どもたちは、学校を含めた地域で育てます。
- 5 より多くの地域の方々とともに、生徒の居場所の一つとなる環境をつくります。

■ スケジュール

令和9年度の中学3年生の最後の大会や発表会等が終われば、休日は学校部活動が無くなり、代わりに地域における活動が主体となります。

平日における学校部活動は実施しつつ、地域における活動への移行の早期実現を目指します。

スケジュール

